高蔵寺ニュータウン春休み木エワークショップ

【期 日】 平成30年3月24日(土)

第1回:10時30分~11時10分、第2回:11時20分~12時00分、 第3回:12時50分~13時30分、第4回:13時40分~14時20分、 第5回:14時30分~15時10分、第6回:15時20分~16時00分

【用 務 先】 愛知県春日井市高蔵寺サンマルシェ

【用 務】 高蔵寺ニュータウン春休み木エワークショップ

【内 容】 以下のとおり

平成 27 年度より交流が始まっている、春日井市の高蔵寺地区にある商業施設「サンマルシェ」のイベントスペースをお借りして、春休みの子供達を対象とした木工ワークショップを開催しました。昨年末に行っており、今回で 2 回目の開催となります。

このイベントでは愛知用水利用地域である高蔵寺地区の子供達に、木曽川を通じた上下流の繋がりや水源地保全の重要性を知っていただくと共に、木曽地域の知名度向上を図るために企画しました。

ワークショップは 1 回を 40 分、定員 10 名とし全 6 回開催しました。内容は前回 開催時と同様に、前半にスライドを使用し「木曽川を通じた上下流の繋がり」や「水源 地の森林が果たす役割」などを子供向けに簡単に説明し、後半に木曽ひのきの間伐材を 使用した箸づくり体験を行いました。

当日は参加者数が心配されましたが、地元紙の折り込みチラシで事前周知を行った事もあり、定員60名募集(各回10名までを6回開催)のところ39名の皆さんに参加をしていただくことが出来ました。参加者で子供はもちろんの事、大人もカンナを初めて使う方ばかりで最初は慣れない手つきで箸を削っていましたが、2本目を作る頃にはカンナ使いにもすっかり慣れ、小気味よい音を響かせながら箸を削っていました。またスライド説明の際には、参加者でない方も足を止めて説明に耳を傾けている方もいらっしゃいました。

所感としまして、前回は平日開催でしたが今回は土日開催という事もあり、より多くのお客様に木曽地域の森林整備について啓発が出来たのではないかと思います。今年夏には高蔵寺地区の子供達を対象に体験ツアーを計画しており、多くの方の参加を期待したいところです。

平成 29 年度「地域発 元気づくり支援金」水源の森を育てる地域間交流事業

☆ イベントの様子



ブース全景



森林と水の繋がりについて説明①



森林と水の繋がりについて説明2



木曽ヒノキ間伐材を使った箸づくり体験①



木曽ヒノキ間伐材を使った箸づくり体験②



木曽ヒノキ間伐材を使った箸づくり体験③